

アノニミティを守るための ZOOM ミーティングと ZOOM ミーティングの際の標準的な設定

A.A. ニューヨーク・セントラルオフィス

通常ミーティングから急速にオンラインミーティングに移行したため、我々の多くは、オンラインミーティングが我々の回復基礎である「アノニミティ」にどのような影響を与えるのかをじっくりと調査する時間を取りきれていない。オンラインミーティングを活用するようになった今、様々な情報源から得た、「アノニミティ」を守るためにやるべき最良の方法についてお伝えしたいと思います。

ZOOM の初期設定は、AA の靈的な基盤とも言える「アノニミティ」に反したものとなっています。ZOOM ミーティングは、メンバーに限らず誰でも参加できるものになっているし、フルネームも顔も表示されます。そして、初期設定では、会話の内容がクラウド上に録音されるようになっています。その問題は、自動録音設定をオフにすれば簡単に解決します。

画面下にあるタブを使って様々な設定ができます。デバイスの遠隔操作・ファイルの送信・ZOOM とのデータ共有・画面共有などです。

以下に ZOOM ミーティングを実施する際の推奨設定を記します。そのお勧めの設定は、全てではないですが、ほとんどが ZOOM の初期設定とは異なったものです。ご注意ください。

まず設定画面で「録音」を選び、「コンピュータへの録音」と「クラウドへの録音」をオフにする。

ZOOM 設定の「ミーティング」のタブの下で、

- "third party endpoints" の暗号化をオンにする。
- チャットの自動録音をオフ。
- ファイル送信をオフ。
- Zoom へのフィードバックをオフ。
- 画面共有をオフ。
- ユーザーの画面・デスクトップ共有をオフ。
- 遠隔操作をオフ。
- バーチャル背景をオン（初期設定ではオンとなっている）。

ZOOM 設定の「録音」のタブの下で、

- コンピュータへの録音をオフ。
- クラウドへの録音をオフ。
- 自動録音をオフ。